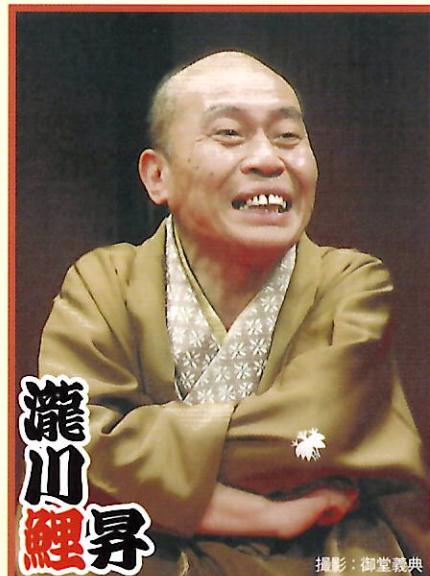


能登半島地震災害復興支援

第12回 信州すくだせ落語会

入船亭扇遊・林家つる手・瀧川鯉昇



見るからに江戸前の“いなせな風貌”といい、その粋で明るい芸風は、いつの間にか観客を江戸情緒の世界へと引きこむ古典落語の名手である。口跡(せりふ回し)や表情や所作がきれいであり、その品格さえ感じる高座はまさに本格派。芸術祭選奨文部科学大臣賞と紫綬褒章を受賞している落語界の重鎮である。

男社会の落語界で女性の視点から落語を描く挑戦を行っており、その挑戦がテレビ、新聞、雑誌等で取り上げられ大きな話題となり今や人気急上昇中。もちろん人気のみならず、その実力も高く評価されていて、2024年3月に真打に昇進。それも先輩12人を抜いての“抜擢真打”であり、これは女性落語家初の快挙。

NHK新人落語コンクール最優秀賞受賞や文化庁芸術祭優秀賞受賞などの受賞歴もさることながら、いかにも落語家らしい風貌や、古典のなかにはさむナンセンスギャグなど、その飘々とした軽いおかしみのある高座は、現在もっとも落語本来の楽しさや面白さを伝えてくれる貴重で希少な存在である。



林家たま平(ニツ目)

正蔵師匠の弟子にして実の息子である。
落語界初の四代目真打になる事を大いに期待されている前途有望な若き噺家。

◆日時 2025年10月25日(土) 開場 午後1時30分
開演 午後2時00分

◆会場 佐久平交流センター ホール

◆料金 大人指定席 2,500円 大人自由席 2,000円 小中高生全席 1,000円

※誠に申し訳ございませんが、未就学児童の入場はご遠慮願います



チケット販売窓口 信州すくだせ落語会事務局(TEL0267-32-3333)
佐久平交流センター(TEL0267-67-7451)

お申し込みは
こちらからも
できます

◆主催 信州すくだせ落語会・実行委員会(大井建設工業株式会社)

◆後援 一般社団法人 佐久法人会

総合企画 海老原 靖芳

なお、落語会の収益金は能登半島地震災害義援金として石川県に寄付致します。